



- ・ 情報Ⅰ・Ⅱおよび情報教育の充実と人材育成
- ・ ICT設備の強化と遠隔教育環境の整備

プロジェクトの概要

情報Ⅰ・Ⅱの指導内容充実のため、AIに関する専門人材の招聘や名古屋文理大学との連携による外部人材の活用、遠隔教育の整備をすすめる。高性能ICT機器を整備し、画像・動画編集やデジタルファブリケーションを学ぶ環境を整える。情報教育・文理融合型教育の先進校視察や研究大会への参加、生徒のIT企業訪問・IT展示会視察などを行い、広い視野を持ったDX人材の育成を目指す。

取組

情報Ⅰ・Ⅱおよび情報教育の指導内容充実

外部人材を招聘し、生成AIやデータサイエンスについて学ぶプログラムの実施。指導者育成のための研修環境の整備。

連携先（予定） IT企業・名古屋文理大学（高大連携）・其他有識者 等

※ 情報Ⅰ・情報Ⅱ・情報課題研究（商業科学校設定科目）・総合的な探究の時間等での実施を計画

SDL(SEIRYO DX Laboratory)の整備

画像・動画編集やデジタルファブリケーション等GIGA端末では実現が難しい高度な実習環境の整備。遠隔教育に対応した設備の設置。

整備案 高性能ワークステーション・レーザーカッター・カッティングマシン・大型ディスプレイ・ビデオ機材・スイッチャー 等

※ 「ものづくり」を通じた専門教科間の連携を計画

広い視野を持ったDX人材の育成

情報教育・文理融合型教育の先進校視察や研究大会への参加、生徒のIT企業訪問・IT展示会視察などの実施。

視察先（予定） 先進校視察、各種研究大会参加、展示会参加、先進企業視察（東京方面）への生徒派遣 等

育成したい**生徒**のキーワード

- ・ 基本的なAIリテラシー
- ・ 創造力と問題発見・解決能力
- ・ 広い視野を持ち異なる文化や技術に柔軟に対応
- ・ 自ら学び続ける姿勢

育成したい**指導者**のキーワード

- ・ デジタル教育の質の向上
- ・ 外部人材の活用
- ・ 遠隔教育の充実
- ・ 新しい技術や指導法への対応

生徒が**主体的に**学び、
未来を**創る**ことができる
デジタル人材の育成を目指す